



SKYLINER  
AIRPORT EXPRESS



京成グループ長期経営計画  
・中期経営計画説明会  
別冊資料

2010年3月30日  
京成電鉄株式会社

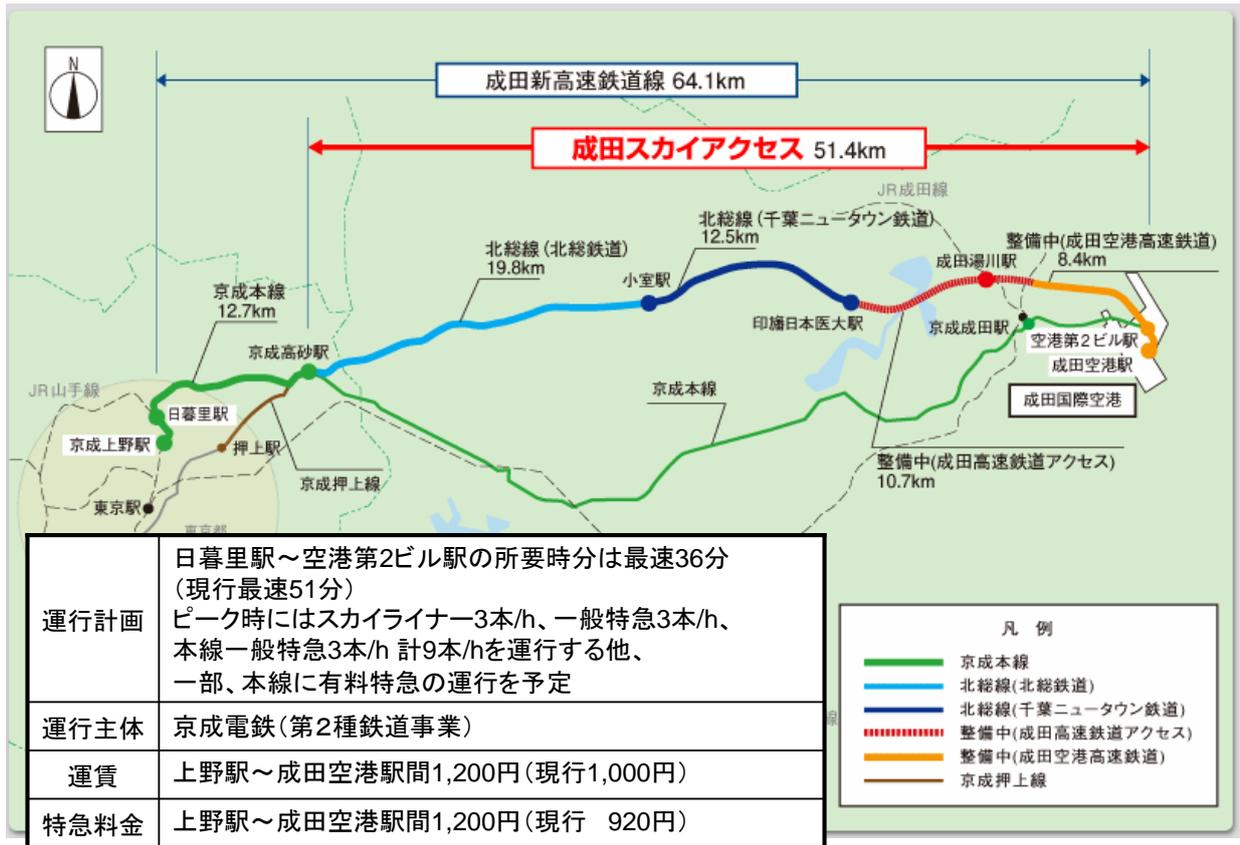
## 目次



KSEI  
GROUP

1. 成田新高速鉄道事業の概要	P 1
2. 成田空港への関係交通機関比較	P 2
3. 成田空港線開業へ向けたスケジュール	P 3
4. 沿線人口	P 4
5. E1プラン期間の情勢	P 5
6. 今後の首都圏空港需要動向	P 6

# 成田新高速鉄道事業の概要



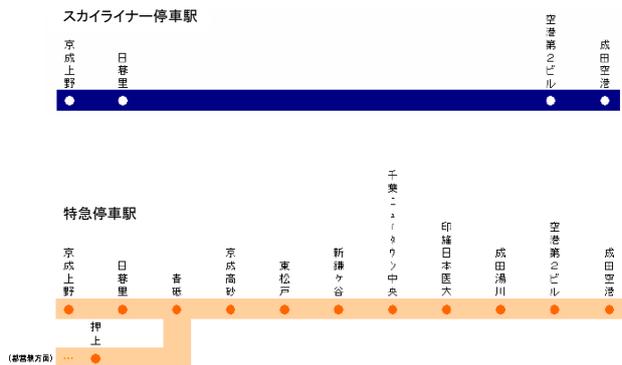
# 成田空港への関係交通機関比較

区間	交通機関	経路	所要時分	運賃・料金
東京～成田空港	京成	成田空港線開業後 日暮里 ● — (成田空港線ルート) — ● — ● 第2ビル 空港	スカイライナー 36分 (39分)	スカイライナー 2,400円 一般車 1,200円
		現行 日暮里 ● — (本線ルート) — ● — ● 第2ビル 空港	スカイライナー 51分 (54分)	スカイライナー 1,920円 一般車 1,000円
	J R	東京 ● — (総武・成田線・JRルート) — ● — ● 第2ビル 空港	成田 エクスプレス 50分 (53分)	成田エクスプレス(普通) 2,940円 " (グリーン) 4,430円 一般車 1,280円
	リムジン	東京 ● — ● — ● 第2ビル 空港	(約 80分)	3,000円

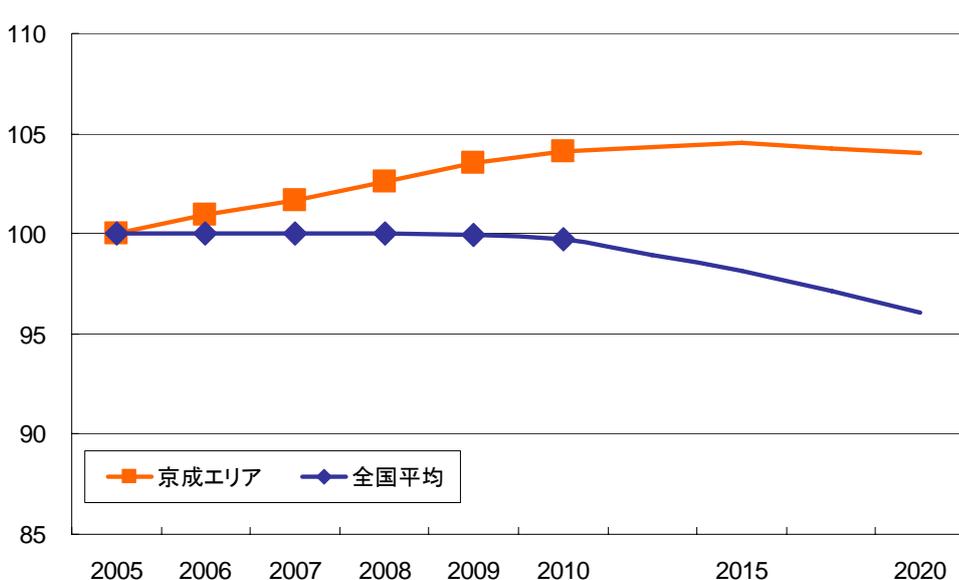
注) 所要時間は最速列車の発駅から空港第2ビル駅まで、( )内は成田空港駅までのデータ

# 成田空港線開業に向けたスケジュール

- 2010年2月19日 成田空港線の上限運賃認可、実施運賃の届出
- 3月 1日 スカイライナーチケットレスサービス、クレジットカード決済を開始
- 3月21日 鉄道施設の引き渡し
- 3月25日～ 新線区間での各種試験、乗務員習熟運転を実施
- 6月17日～ スカイライナー券の前売り発売開始(予定)
- 7月17日 成田空港線開業(予定)



# 沿線人口(2005年国勢調査、2020年推計比)



2005年=100

## 京成エリア

### 都下6区

台東区、荒川区、足立区、葛飾区、江戸川区、墨田区

### 県下13市3町

千葉市、市川市、船橋市、松戸市、成田市、佐倉市、習志野市、市原市、八千代市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市、富里市  
酒々井町、栄町、芝山町

\* 2010年3月23日

印旛村、本埜村が編入

- ◎京成エリアの人口は、長期経営計画期間中においては現在の水準で推移
- ◎E1期間中においては現在の水準に比べて増加

		当 社
2010年	(5月～10月)上海万博開催 (9月～10月)千葉国体開催 (10月)羽田空港D滑走路供用開始	(3月)成田空港年間発着枠22万回 (7月)成田新高速鉄道開業
2011年	羽田空港昼間年間発着枠35万回 (国際線・国内線) 東京スカイツリー竣工、ハスターミナル供用開始	成田空港ターミナル乗り入れ20周年
2012年	(春)東京スカイツリー周辺商業施設開業 圏央道(東金IC・JCT-茂原長南 -木更津東)開通	
2013年 以降	国際会計基準(IFRS)導入 首都高速道路中央環状線全線開通 東京外かく環状道路、圏央道全線開通	成田空港年間発着枠30万回 本八幡A地区再開発事業街開き 成田駅前再開発事業 押上本社移転・跡地開発 押上線(墨田区内・葛飾区内)連立事業竣工

## 今後の首都圏空港需要動向

### 2010年3月成田空港の発着枠拡大

- ・2010年3月28日に年間22万回(現行20万回)まで発着枠が拡大された。
- ・2万回の新規配分枠はほぼ国際線に割り当てられる。
- ・平行滑走路の同時離陸が可能との評価を受け、発着容量は現行の運用時間帯(6時～23時)のままでも、環境面、施設面及び運用面の制約が解消されることにより、最大約30万回まで処理が可能となる。
- ・成田国際空港(株)が2010年3月24日に発表した2010～2012年度NAAグループ中期経営計画によると、2012年度末までに年間発着回数27万回、最速で2014年度までに年間発着回数30万回対応の施設整備を可能とするとしている。

### 2010年10月羽田空港の発着枠拡大

- ・2010年10月のD滑走路整備により、国際定期便を昼間時間帯約3万回、深夜早朝時間帯約3万回就航(更なる拡張には既存滑走路の延伸が必要)

本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。  
実際には様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。